

# 星屑

VOL. 214  
January '93



明けましておめでとうございます

今年もあなたにとってよい年でありますように



1993年 元旦

熊本県民天文台

## “ご”あいさつ”

台長 宮本幸男

新年 おめでとう ございます。

昨年は 熊本県民天文台の十周年記念行事で、村山定男先生や柳家小ゑんさんが講演をして下さったり、チロ望遠鏡を率いて藤井旭さん一行に来て頂き観望会を催したりして、素晴らしい年でした。また秋には P/C SWIFT-TUTTLE が発見され、観測や一般公開で盛り上りました。これも会員皆さんのご協力のおかげであると感謝しています。その他 “くまもと 21 ファンド” から、十周年記念行事に要した費用（記念誌の費用を含む）のほぼ 1/2 という多額の助成金を頂けた事は特筆すべき事でしょう。

今年は、昨年に劣らず面白い年になりそうです。先ず一月末に、新しい天文台の建物が竣工の予定で、二月初旬に移転です。皆さん大勢集まって、わいわい引っ越し作業を致しましょう。

この新しい建物は、従来のものと較べると少し大きく、使いやすくなっていると思います。会員の有馬博さんが、一生懸命知恵を絞って設計して下さったのです。建物の新築費用は県と城南町の土地開発公社から移転費用として頂きました。

望遠鏡については、ミカゲ光器研究所の赤道儀に 40cm の苗村鏡がつく予定なので見え味は抜群だと思います。この購入資金は会員からの寄付の他に、個人や企業からご寄付をいただきました。ほんとに有り難いことです。

けれども、人手不足の上に極端に不景気で、募金活動は難航し、望遠鏡の購入資金は足りるかな？と心配していました。

そんな時、副台長の永井先生から知らせがあったのは、「コミュニティ助成金」（平成 5 年度）でした。

この助成金は、市・町・村単位の狭い地域内で活動している団体に対し、宝くじ協会が 250 万円を限度として助成して下さるのだそうです。例えば〇〇老人会に對しカラオケセットを寄贈、といった具合です。その例としていくつかの物品名が挙げられている中に、「天体望遠鏡」というのがあるので、問い合わせてみてはどうか」ということでした。

もし 250 万円頂けるのであれば、今までに集まった寄付金と併せると、望遠鏡の購入資金ができる訳です。

早速県の地方課に電話してみると、係りの方は熊本県民天文台のことをご存じで「城南町を通じて書類を提出して下さい」とのことでした。

艶島さんに連絡し、町当局にお願いしてもらいました。ところが数週間後の返事では、熊本県民天文台の活動範囲が広域にわたり過ぎるために、宝くじ協会の趣旨からはみ出しているとか、色々面倒な問題があって、一時駄目かと思いましたが、再三交渉して頂きました結果、次の様な結果が得られました。

それは、「城南町が助成金の申請をされて、無事認められた場合は、町の方で天体望遠鏡を購入され、熊本県民天文台に望遠鏡を無償で貸し付ける」という方法で

す。（但し町からの申請の場合は、助成の最高限度額は240万円です）

けれども望遠鏡は510万円強なので、不足額の270万円は、熊本県民天文台から城南町に指定寄付をしなければなりません。

幸いにもこの方法がスムーズに行われた場合、望遠鏡の所有権は城南町にあるものの、新天文台に据え付け、天文台会員によって自由に使用出来ることになります。

バブル崩壊後、世の中は不景気風が吹き荒れ、募金活動が思うように進まぬ中、この助成を受けられるか否かは、こんごの熊本県民天文台の活動に大きな影響がありますので、会員の中には、不満と思われる方がおられるかも知れませんが、ご了承頂きたいと思います。

アマチュアの任意団体である熊本県民天文台が、このように公的機関からのご協力を頂けるようになったのは、無料で一般公開を続け、その他、地域少年少女サークル活動等の社会教育に協力していることによるものと考えられます。これも天文台運営に携わる方々の努力の結果であると、しみじみ有り難いと思うのです。

周辺機器については、まだ購入資金のめどがたっていないので、二月二十日まで募金活動をしたいと思いますが、昨年十二月、会員の長曾我部さんの紹介で、日本IBMの東京本社から高級パソコン、ワンセット（約150万円）を一年間貸与。次年度に寄贈という想いがけないプレゼントが頂けそうです。これも小・中校の生徒さんに星を見せる場合、“頂いたパソコンによって、より良く理解度が進む”という理由付けに依っています。

そうなると是非ともST-6など備えたくなりますね。

40cm新望遠鏡の購入、据え付けは、コミュニティ助成が認められた場合は、5月になりますので、それまでは現在使用中の31cmを仮に据え付けて使用します。ここ暫くの辛抱です！

そしていよいよ五月十六日が“新天文台のご披露”です。天文雑誌記者さんによる取材や、TV・ラジオ・新聞等の方も大勢来て下さることでしょう。

新天文台では、一般公開と観測のバランスのとれた「楽しい運営」を心がけたいと思います。

運営委員の老齢化が進みつつある今日、新天文台オープンをきっかけとして、若い学生さんには運営委員に加わって頂きたいと切望します。そして夜10時以降は40cm望遠鏡やハイテク機材で楽しんで頂きたいと思います。今年は皆既月食や水星の日面通過など、いろいろな天文現象があるので楽しみです。

最後に私ごとで恐縮ですが、私はこの春から清和村立天文台（5月オープン予定）のお世話をすることになりました。それで熊本県民天文台台長という大切な役目を、どなたか適任の方にお願いし、わたしは適当な名誉職にでもさせて頂ければいいなと思っています。

それでは皆さんより一層のご協力をお願いいたします。

おわり

# 今年は春前からめでたいなー

年末3組の結婚報告

その1

あの、

プラネタリウムの解説で御馴染みの古田富代さんの結婚式が11月23日（勤労感謝の日）に、ニュースカイホテルで行われました。

宮本台長・永井副台長・後、会員の池永さん、浅川さん、加藤さんの綺麗どころと一緒におよばれました。

元々美しい古田さん、花嫁衣装がどれも綺麗でしたが、特に青いドレスは（肩があらわでちょっとドッキリ）思わずオーッと歓声が上がりました。旦那様の市原さんは東海第二高校の音楽の先生で熊本交響楽団の名トランペッター。その御影で沢山の良い音楽に囲まれた、上品で素敵な結婚式でした。途中高校の生徒さん達が、「先生もこれからが大変ですが頑張って下さい。」と式を和ませてくれたりなんかしましたよー。（KUNI）

その2

この、

MATIDAこと町田健治君が結婚されました。相手はなんと、同じ熊大天研の1回生の横山友美枝さん。前々から噂になっていた2人ですが、黒髪祭直後に「結婚するよ」と公表すると、熊大天研のメンバーに動搖がはしり、その余波が県民天文台を襲いました。

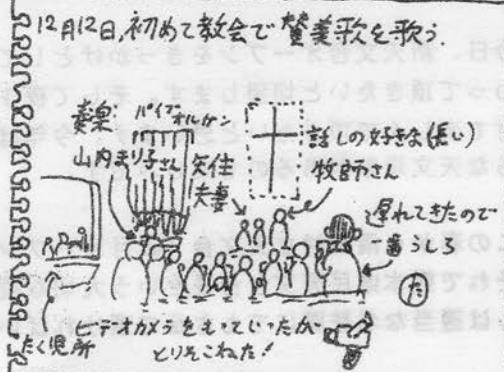
ということで、12月5日「さくらさくら」を貸し切って行われた披露宴は、仕切り人・石井香奈ちゃんの尽力で、熊大天研現役・OB、熊本県民天文台のメンバーを中心に50人以上が勢ぞろいしました。かしこまったく新郎のところにウェディングドレスの新婦がやってきて会が始まりました。

宮本台長の「。。くれぐれもお酒だけには。。。」という話しや、横山さんがのろけっぱなしだった話、有馬博初代部長の「。。。もし私が熊大天研をつくっていなければ。。。」、竹下君の「。。。こんな町田さんとは、ボクが結婚したいくらいです。。。」といった発言がとびだし会場は爆笑のうちに包まれました。（TAKATA）

その3

その、

4月に北海道から戻ってきたばかりの矢住幸生さんが、はやくも結婚を決めてしまいました。相手は、自称フリーのピアニスト、天文台会員の林恵理子さんです。



とりおこなわれました。披露宴は、ホテルキャッスル（こちらには行っていない）2次会では「一の倉庫」でバレエ団の綺麗どころといっしょに、お二人からいろいろお話しを聞きました。尚、新婚旅行は年が開けてから北海道だそうです。（TAKATA）

## プロフィール

始めまして最近入会しました、松野 真二といいます。

まだ、星座やの名前にはあまりくわしくありません。

年齢は不祥ですが、少し取っています。

性別 男性 生息地域は、荒尾市 趣味は科学及びパソコンですが

性格は、あまりくらくありません。星座は水瓶座です。

欠点 よく物わすれをしてしまう事で、これで良く失敗しています。

この事は、昔友人に佐藤さんという人がこここの会員だったので  
あるという事は知っていました。現在彼は転勤で九州にはおられません。

ここに、最初にきたときは、テレモ西日本さんの文字放送を見て  
一度は、大きな天体望遠鏡で、星をみてみたいと、思い来たのが最初でした。  
住所は荒尾ですが、会社は西合志町あり、だいたい7時過ぎには  
終わりますので、それから天気を見て出発します。

月に2回から3回おじゃまして、ご迷惑をおかけしておりますが  
今後ともよろしくおねがいいたします。

なお、パソコンについては、プログラムはあまりできません  
操作は、かなり自信があります。

この文章も、フリーソフトを組合わせて、書いています。

この関係でも相談があれば相談にのれます。

昔はパソコン通信のサブオペもしていました。

現在テレサネットで文字放送を編集しています。

あと光学関係は昔仕事でおこなっていましたので、工具と検査器があれば  
双眼鏡程度でしたら、修理できますので、そちらの相談も受付ます。

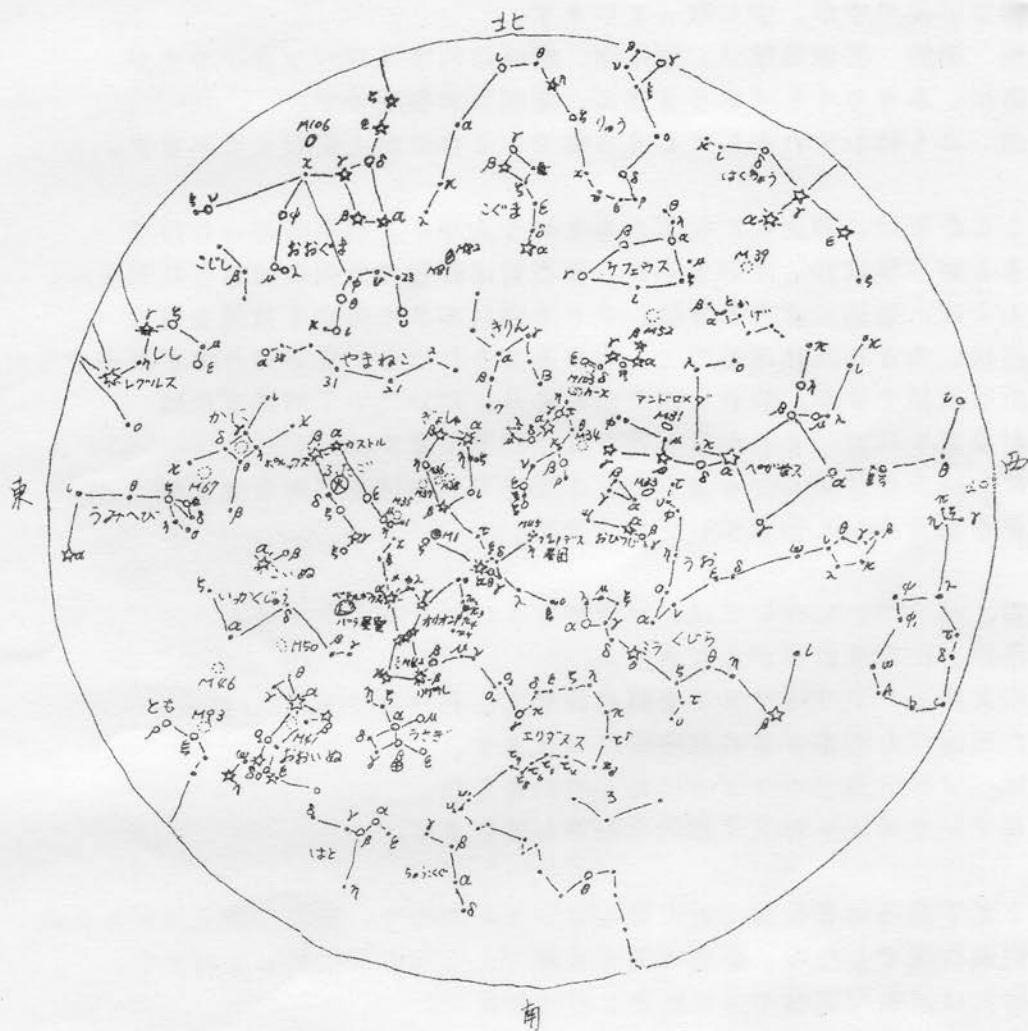
連絡先は県民天文台の方に連絡してください。

修理には時間多少かかり、修理できない場合もありますので、ご了承下さい。

# K e i k o の星空散步

1月上旬 ☆ 午後9.00頃

1月下旬 ☆ 午後8.00頃



- ※ 1等星
- ☆ 2等星
- 3等星
- ・ 4等星以下

- 星雲
- 銀河外星雲
- 瓶開星団
- 球状星団

- 水…水星
- 金…金星
- 火…火星
- 木…木星
- 土…土星

# 1月の見所

## 星雲

- M 1 ……カニ星雲。おうし座の北西に有る。大昔星の爆発した名残で、そのガスの形から、カニ星雲と呼ばれています。
- M 3 1 ……アンドロメダ座の大星雲。 $\beta$ 星から北西に有り、宙が暗いと肉眼で見える。私達の銀河の外に有る銀河。
- M 3 3 ……さんかく座 $\alpha$ 星の西側に有り、小型のM 3 1と言ふ感じです。
- M 4 2 ……オリオン座の大星雲。望遠鏡で見ると、飛んでいる鳥の様なガスが見る人に依つて白や、青や、薄紫に見えます。その中にトラベジウムと呼ばれる星の集まりが見えます。

## 星団

- h - x ……カシオペアとペルセウスの真ん中位の所に有る、散開星団が二つくつ付いた二重星団。
- M 1 0 3 ……カシオペア座の $\delta$ 星の近くに有る、散開星団。ばらばらと散らばった星の中に赤い星が混ざって奇麗。
- M 4 5 ……有名なスバル。別名プレアデス。おうし座の肩の所に有つて、青白い色がきれいな星の集まり。肉眼で幾つ見えますか？。
- M 4 4 ……かに座の真ん中にある散開星団。プレセベ。肉眼でもボーッと雲の様に見えます。
- M 7 9 ……うさぎ座の $\alpha$ 星と $\beta$ 星の間隔をそのまま伸ばした所に有る、球状星団。
- M 3 6 , M 3 7 , M 3 8 ……ぎょしゃ座に有る、3つの散開星団。
- M 4 1 ……大犬座の $\alpha$ 星の胸下に有る散開星団。
- M 3 5 ……双子座のカストルの足元に有る散開星団。

## 重星

- アンドロメダ座 $\gamma$ 星 ……黄色と青の二重星。
- おひつじ座 $\gamma$ 星 ……白と黄色（灰色？）の二重星。
- オリオン座 $\beta$ 星 ……リゲル。主星が明るく、伴星がおまけの様に付いています。
- オリオン座 $\delta$ 星 ……三星の一一番上の星。青と紫の二重星。
- オリオン座 $\theta$ 星 ……オリオン大星雲の真ん中に有る、四重星。（本当はもっと有る）。
- カシオペア座 $\eta$ 星 ……赤と赤黒い、大小の星でその見た感じから私達は“親子の二重星”と呼んでます。
- 双子座 $\alpha$ 星 ……一等星カストルの事です。雪だるまの様だった……
- ☆ 以上見やすい物を集めて見ました。望遠鏡で見ると良い物や双眼鏡で見ると良い物がありますが、天文台には望遠鏡も双眼鏡も有りますよー。おまけに、冬はお客様が少ないので貸し切りです。是非、見に来てねー。

# 【11月の県民天文台～運営日誌より～】

開台率 21日/30日=70%

来台数 111名

日付	天気	来客数	担当運営委員	
1(日)	晴れ	7名	艶島、安達	お客様のうち1名（佐伯君、宇土高生）が入会されました。 月、スイフト・タットル、アルビレオ、アンドロメダ、M31、M45、hx、ベガ、M57（艶島） お金をもってきたのかな？一人来てまでと思っていたら最後 はいるハルになってしまった。（安達） C11を借りに来た（永原）
2(月)	快晴	アベック		宮本、小林J、中島 P/Swift-Tuttle 1992t よく見えた
6(金)	曇ったり晴れたり	0	三上、中尾 山口、国吉	月、土星、アルビレオ、M1、M42 ハヤリの艶島氏 山口さんの(31cm)検定中。（国吉）
7(土)	快晴	12名	中島、高田 守岡、小林J 長曾我部、 山口	Swift-Tuttle、月、アンドロメダ、アーレン、土星 金星、M31、M57、M45、h-x、ベガ、ラ
9(月)	曇り			トーカアバウト 宮本、小林J、艶島、中島、長谷、有馬、安達 中尾、高田、山口、平野（清和村） ・清和村天文台の進行状況、観測機材打ち 合わせ ・我が天文台の進行状況他（艶島）
10(火)	曇	13名 ローラー	艶島、山口 中島	スイフト・タットル彗星の話、月、カラ 2度目の星見の会も快晴曇。それでも集ま った13名。スイフト・タットルとヘルゼの狂お熱 に惹かれていた。来年の清和には大勢参加す る見込み（艶島）
11(水)	曇	0	蔽田	回復するだろうと思ってきてみりや見事快晴。高田さんがあそ 行く時に置いて望遠鏡の調整、み込んでいた。 にも天文台に来るは学祭もあって2ヶ月目である。 これからできるだけ来よう。すみませんでした。高田（蔽田）
12(木)	晴れのち 曇り	なし	長谷、宮本 矢住+1	7時ぐらいまでは月もみえていたけど 後曇ってしまった。
13(金)	曇りのち 晴れ	1人 (会員)	三上、中尾 国吉、山口	スイフト・タットル彗星、月、アンドロメダ、土星、M15、hx 艶島、中島、渡辺(和) (国吉)
14(土)	晴れ時々 くもり	21名	中島、守岡	スイフト・タットル彗星、土星、M31、アンドロメダ、M45 月、etc PM7:40分ごきました2週間ぶりに来た目的スイフト・タットル 彗星を見込みに、来ただけが、残念ながらタイミングが悪 く見ませんでした。（松野真二）
15(日)	晴れ時々 くもり	2名 アベック 1名	艶島	昨夜から今日にかけて国立阿蘇青年の家の「星空は夢がいっぱい」に参加してきました。定員（100名）を大幅に上まわる160名の参加で大変なにぎわいでした。何よりもスイフトタットルのニュースの録画と、実物をみれたので皆大よろこびでした（艶島） お昼の野外クッギングもグッド！！でした 長谷さん、高田君、矢住君おつかれ様でした ☆ミューイの木戸さんからTel有 ☆「知性と感性」中西さん夫妻が来台 場所を確かめに・・・

17(火)	ハレ	12名 国吉さんの 年長組 + α にぎやかだった	竹下、濱野 町田	金星、土星、スイフト・タットル、アルビ'レオ、火星 ガリソンM42、78、45、31、32、h-x、57、1、35、NGC253 マイナー2重星いっぱい。(濱野) がで死んでいます。(竹下) 尚綱大1年国文。 130年に1回の星を見ました とても感動しました。 これからもよろしくお願ひします! (木戸山、浜本、島元) 山口、国吉、横山(旧?)、いそだ(旧姓)
21(土)	晴れ	4名	中島 甲斐 中尾	土星、スイフト・タットル、アルビ'レオ、M42、M31、M38、M45 h-x、M57、アンドロメダ、火星、など 1組2時間みっちり終わってほっとしていると、何とあとあと1組、それから1時間以上みっちり。。。 でもとっても楽しい雰囲気でした!(艶島)
22(日)	曇	なし	艶島、高田	入口に北九州ナンバーの車がとめてあって じゃまだった。(高田)
24(火)	晴れ	1名	竹下、濱野	スイフト・タットル、金星、土星、アルビ'レオ、M31、M42、M35 M36、M57、h-x、M15、M41 (濱野) 富久、松野、山口、姫野、吉永、磯田 松野さんからデスクをいただきました。パソコン右のケース内にあります ワープなどの機能があるそうです。
25(水)	はれ	0	藪田、安達 宇都	h-x、M42、火星 西村、泉、ドビサ ミュージーに行ったTsu氏よりTel有。 雲が写ったそうな。。。 (安達)
26(木)	はれ	あの先生 + 3人	宮本、矢住 長谷	スイフト・タットル、土星、金星、NGC7、h-x、M38? (長谷)
27(金)	晴れ	0	三上、中尾 国吉	スイフト・タットル彗星、火星 アイビースの修理。。。ごくろう様でした 宇都、姫野(1号)、竹下、民田、富久、西村 泉、姫野(2号)、吉永 (国吉)
28(土)	晴れ	22名	中島、高田 守岡	スイフト・タットル、月、土星、金星、アルビ'レオ、火星、 ベガ、ツバキ、M31、M42 • 星屑発送 あるなしクイズ • はうき星にあって小惑星にない • 北斗七星にあってカシオペアにない • 金星にあって木星にない 解答はつぎの星屑にて (高田) 中尾、艶島、甲斐、濱野
29(日)	晴れ	3名	艶島、甲斐 三上(応援)	みたもの いっぱい 土曜+M15+M33+h-x ラストは赤ちょううちん(火星)です。 早く帰って飲もう。 本日の運営はコーヒー付でした。 屋根をしめるときアイビーストックがぶつけてしまった。 ボウズさんごめナサイ (甲斐)
30(月)	晴れ	0	中島、国吉	2人ともスイフト・タットル彗星を見て安心しました

【受領会誌】 会誌ありがとうございました。  
 「SINE」広島天文協会 No.131

星屑ふらいたあ

明けましておめでとうございます

天文台10周年、宮本先生チロ賞受賞、古田さん・矢住さん・町田さんの御結婚etc  
とめでたい事続きの1992年が終わり、いよいよ1993年がやってきました。

1993年と言えば！新天文台完成の年！早く完成しないかなぁ、などと思いつながらも、  
私にとって3年間の長い付き合いであった、現天文台が名残惜しいなあ、などと思う  
今日この頃です。

皆さん！2月には姿を消してしまう現天文台に足を運んでみませんか？

表紙の写真：スイフトータットル彗星 撮影 町田健治氏



写真：撮影をしている町田夫妻（ミルクロードにて）

熊本県民天文台機関誌 「星屑」 1993年 1月号 通巻214号

発行所 熊本県民天文台 〒861-41 熊本県下益城郡城南町藤山

☎ 0964-28-6060

熊本県民天文台事務局 〒860 熊本市古京町3番2号

☎ 096-324-3500

振替口座 熊本8-24463

熊本県民天文台事務局 編集担当 濱野忠隆